

I・はるかなる青春（はる）

ご挨拶（私家版配布のご挨拶）

皆さん、長い間お世話になりました。心から厚くお礼申し上げます。

このたび、遅ればせの還暦と神奈川県庁退職記念を兼ねて、若い頃書き留めておりました詩歌の一部をまとめ、ささやかな本にいたしました。若き日の拙い記録を通して、遠く去った戦後初期の時代の、貧しく、苦しく、しかしどこか奇妙に明るく健康だった日々のことを偲んでいただければ幸いです。

一九九一年八月

久保孝雄